

アジア三カ国が食を通じ交流 「日中韓文化交流フォーラム」、広島で開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、この度、公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団(日本)、中国日本友好協会(中国)、韓日文化交流会議(韓国)の3団体との共催で、11月16日(水)～19日(土)にかけて、広島県広島市で、「日中韓文化交流フォーラム」を開催いたします。

本フォーラムは、北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に推進し、同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的に、2005年から毎年開催され、今年で12回目を迎えます。本フォーラムを主催する各団体がそれぞれに培ってきた2か国間の文化交流の実績を生かしつつ、それを日・中・韓3か国での文化分野に広めながら、3か国のさらなる連携と協働の強化に繋げていくことを期待しております。

当日は、小倉和夫氏(国際交流基金顧問)による食文化をテーマにしたプレゼンテーションのほか、北岡三千男氏(日本料理喜多丘店主)による出汁のデモンストラクションなどを予定しております。

* 中韓のプレゼンテーション内容はまだ発表されておられません。



【開催概要】

日時: 2016年11月16日(水)～19日(土)

*** 16日のレセプション、17日のプレゼンテーション(9:00～10:40まで)の様態をご取材いただけます。**

テーマ:「食文化と国際交流」

主催: 独立行政法人 国際交流基金、公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団

共催: 広島県、広島市

協賛: 滝久雄基金、株式会社ぐるなび、公益財団法人日本交通文化協会、中村工業株式会社

協力: キリンビール株式会社、広島県酒造組合、広島県立美術館、安田学園女子中学高等学校

ANAクラウンプラザホテル広島

後援: 広島県日韓親善協会、広島県日中親善協会

【プログラム】

11月	16日(水)	18:00～20:30	レセプション(ANAクラウンプラザホテル広島)
	17日(木)	9:00～12:00	本会議(ANAクラウンプラザホテル広島) *取材は9:00～10:40まで
	同日	午後	厳島神社視察
	18日(金)	終日	文化視察(広島県立美術館、生口島など)
	19日(土)		一行帰国

* 本会議については3か国委員の自由で相互的な、忌憚のない意見交換の場とするため、設立当初より非公開を原則としております。つきましては、本会議のご取材は各国専門家によるプレゼンテーションまで(10:40頃、終了予定)とさせていただきます。以降は、事務局の指示により会場よりご退席いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

*** なおレセプション、プレゼンテーションともに撮影は不可となっております旨、あらかじめご了承ください。当日の様態を撮影した広報用画像をご希望の方は下記、広報担当までお知らせ下さい。**

* 16日のレセプションへの参加、取材をご希望の方は、下記広報担当まで、お知らせください。

日中韓文化交流フォーラム 各国委員(予定)

(敬称略、順不同)

1. 中国

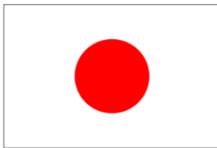
袁 敏道(エン・ビンドウ)	中日友好協会秘書長
栾 宇滔(ラン・ウトウ)	中国人民対外友好協会アジア・アフリカ部副主任
張 振興(チョウ・シンコウ)	中日友好協会友好交流部部长
万 建中(マン・ケンチュウ)	北京師範大学文学院教授

2. 韓国

鄭 求宗(チョン・グジョン)	韓日文化交流会議 委員長、東西大日本研究センター所長
孔 魯明(コン・ロミョン)	元駐日大使、元外交通商部長官
權 丙鉉(クオン・ビョンヒョン)	韓中文化青少年協会「未来の森」代表、前駐中大使
李 元泰(イ・ウォンテ)	韓中友好協会 副会長、錦湖アジアナグループ顧問
李 康民(イ・カンミン)	韓日文化交流会議 事務局長、漢陽大教授
韓 福眞(ハン・ボクジン)	韓国全州大学韓食調理課

3. 日本

小倉 和夫	国際交流基金顧問
宮廻 正明	文化財保護・芸術研究助成財団理事長、東京藝術大学教授
大海渡 憲夫	国際交流基金参与
小宮 浩	文化財保護・芸術研究助成財団専務理事
北岡 三千男	日本料理喜多丘店主



● **本事業に関するお問い合わせ:** 国際交流基金 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州チーム (担当: 石巻)
 Tel: 03-5369-6070 / FAX: 03-5369-6041 / E-mail: Ayano_Ishimaki@jpf.go.jp

● **ご取材に関するお問い合わせ:** 国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当: 伊藤、森)
 Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp